

遊歩一景

夏祭り
(坪生学区)



真夏の夜の風物詩といえば、やはり夏祭り。今年も各地域で行われました。

坪生学区では「坪生ふれあい夏まつり」と題し8月9日に坪生小学校のグラウンドで開催されました。

近年は、地域の団体が運営する模擬店と併せ、キッチンカーも登場。きっかけはコロナ禍でしたが、今では長蛇の列で楽しみの一つです。

今年度は、舞台を造らず校舎前の地面をステージにしました。これは、会場作りの労を軽減するもので、キッチンカーと合わせ持続可能な運営方法を思案してのことだそうです。

天気予報はギリギリの曇り。主催者は開催か中止かの判断に悩まれたと思います。結果、小雨は降ったものの、浴衣姿でゲートを走りくぐる子たちを見ると、小出委員長が「やってよかった…」と話された言葉にうなずきました。コロナ禍に、決断した苦渋の中止を思えば、賑わいを楽しめるのは、実に幸福なことだと感じた夜でした。

故郷の
夜を彩る
夏祭り
小雨の空も
涼と
思えば

東部いれこみ情報

学習情報紙
No.288
9月号

2025年(令和7年)9月1日

発行 東部地域振興課

住所 〒721-0915 福山市伊勢丘6-6-1

電話 940-2574 FAX 947-5658

カーは 福山市東部地域振興課

ホームページで 検索・二次元コード



TouTube・トーチューブ

伊勢丘～セミの声 夏から秋へ～

今年の夏も大変な暑さでしたが、伊勢丘のセミも、真夏に盛んに鳴くクマゼミ、アブラゼミ、ミンミンゼミから、お盆を過ぎてツクツクボウシが鳴きはじめています。

今回は、夏の終わりを告げるセミの声を配信します。耳に届くセミの声で季節の変化を感じ、今年の夏の思い出などを振り返りながら、ぜひご覧ください。

〈配信〉9月6日(土)9:00～

- 動画サイト YouTube
- チャンネル TouTube.F
- 問い合わせ先 東部地域振興課



電話：084-940-2574

FAX：084-947-5658

メール： ↓ ↓ ↓

toubu-chiikishinkou@city.fukuyama.hiroshima.jp



企画展

「人権尊重のまちづくり条例」

～差別のない 誰もが真に大切にされる社会へ～

- 期間 9月30日(火)まで
- 場所 東部市民センター2階 ロビー

人権尊重のまちづくり条例を知っていますか？

9月30日は『福山市人権尊重のまちづくり条例』の施行日です。条例では、差別をなくすためのルールとなるよう、市の責務や市民・事業者の役割を明らかにして「全ての人の人権が尊重され、差別を許さない社会」をめざして取り組む決意としています。

主催・問い合わせ先 東部地域振興課
電話 084-940-2574
FAX 084-947-5658



学区独自事業『エリア30』活動の定着をめざして(旭丘学区)

「エリア30」活動は、住民自らが旭丘学区内の団地の生活道路を30 km/h以下で走行することを実践し、団地内生活道路の安全化をはかる学区独自の活動で、2024年7月にスタートしました。活動への取組を「宣言書」という形で提出してもらい、提出された世帯にはステッカーを渡し、玄関ドア等に貼付してもらっています。併せて横断幕や幟での周知を行い、効果を感じるという声もあるそうです。



「エリア30」 幟と横断幕

**私たちは、
生活道路の安全化に向けて
「エリア30」活動を
宣言し、実践します!**

旭丘学区まちづくり推進委員会

「エリア30」 ステッカー

三島委員長のお話では、今年度は再定着活動として、「活動の再周知」と「活動の実践」をしていくそうです。この活動は住民のみなさんの理解と行動が活動成果に直結するものと考え、一人ひとりに意識を持ってもらい、安心安全な旭丘を作っていくために、まだ宣言されていない世帯に宣言書の提出をお願いしていくという事でした。

プログラミングに挑戦(蔵王学区 防災学習ウォークラリー)

「防災学習ウォークラリー スクラッチでプログラミング」を開催しました。小学校の授業でも使われているプログラミングソフト「Scratch(スクラッチ)」を活用して、防災をテーマにしたデジタルゲームを作成する内容で、蔵王学区の小中学生を対象に、7月22日から3回連続講座として実施しました。(主催:蔵王交流館、東部地域振興課)

第1回は蔵王小学校図書室にて、10班に分かれて、防災に関するクイズや案内役のキャラクターを考えました。

2回目・3回目は蔵王交流館にて、ウォークラリーのチェックポイントで使うクイズの出題プログラムをScratchで作成しました。

老人会や福祉を高める会など地域の方も多数参加され、防災クイズの内容などをアドバイスいただきました。

作成したプログラムは、11月23日に開催される「蔵王学区防災フェスタ」の中で、デジタル版ウォークラリーとして来場者に体験していただく予定です。



東部管内イベント・講座情報

緑丘交流館

声で全身エクササイズ「ボイスヨガ」

【日時】9月16日（火）13時30分～15時

【会場】緑丘交流館 大会議室

【講師】向原 直美さん（こえ活 voice）

【内容】呼吸の仕組みを学び、早口言葉で滑舌改善練習を行います

【対象】どなたでも

【定員】15人（要申込） 【参加費】無料

【持参物】動きやすい服装、フェイスタオル、飲み物、空のペットボトル（500ml）1本

ベビーヨガ&育児相談

【日時】9月30日（火）10時～11時30分

【会場】緑丘交流館

【講師】瀧川 知子さん

（保育士、ベビーヨガインストラクター）

【内容】1時間程度実技をした後、育児相談を行います

【対象】生後4～11か月までの赤ちゃんと保護者

【定員】8組（要申込） 【参加費】無料

【持参物】バスタオル、飲み物

【申し込み・問い合わせ先】

緑丘交流館 084-943-5495

春日コミュニティ館

「かすがサロン」～椅子に座って ひめトレ～

【日時】9月26日（金）10時～11時

【会場】春日コミュニティ館

【講師】渡邊 直哉さん

（デイサービスセンターふぁみりいだいもん 柔道整復師）

【内容】椅子に座って簡単な骨盤体操をします。

骨盤の活性化により、尿漏れ防止、便秘解消などの効果が期待できるトレーニングです

【対象】どなたでも 【定員】10人（要申込）

【参加費】無料

【持参物】飲み物、タオル、運動しやすい服装

ミュージック・ケア「音楽であそぼう」 なんでも個別相談

【日時】9月29日（月）10時～11時30分

【会場】春日コミュニティ館

【講師】北川 宜子さん（音楽療法士）

【内容】保護者こどもが一緒に楽しめる音楽療法

【対象】就学前のこどもと保護者

【定員】なし（要申込、個別相談は3組まで）

【参加費】無料

【申し込み・問い合わせ先】

春日コミュニティ館 084-943-2531

大谷台交流館

【日時】9月17日（水）10時～11時30分

【会場】大谷台交流館 会議室

【講師】柳井 淳一さん（理学療法士）

【内容】転倒予防の話と運動指導

「転ばぬ先の運動教室」

【対象】高齢者及び成人一般の方

【定員】15人（要申込） 【参加費】無料

【持参物】飲み物、タオル、室内履き、運動しやすい服装

【申し込み・問い合わせ先】

大谷台交流館 084-948-0136

東部図書館からのお知らせ

展示「みんなで健康！元氣ごはん」

【日時】9月17日（水）～10月20日（月）

【場所】東部図書館 1階フロア

【内容】食についてのパネル展示と「第22回ヘルシーメニューコンテスト」の投票

「サロンコンサート」

【日時】9月30日（火）14時～14時30分

【場所】東部市民センター 1階サロン

【内容】ハーモニカの演奏

【出演】ハーモニカ・カフェ

【申し込み・問い合わせ先】

東部図書館 084-940-2575

人権侵害は身近なところでも ～甲子園を出場辞退した広陵高校を めぐる人権侵害～

広島県の代表として夏の甲子園に出場した強豪の広陵高校が二回戦の試合を待たずして、出場辞退という異例の事態になりました。

このことは、SNSが発信元とされる「元部員が監督やコーチ、一部の部員から暴力を受けた」との告発が発端でした。

一回戦を突破した頃からSNSでは、生徒への誹謗中傷が相次ぎ、爆破予告や不確実情報ながら、暴行を加えたとされる選手の実名や顔写真が拡散されました。

SNSの拡散による誹謗中傷は 大きな社会問題

SNSの書き込みは匿名であり、その気安さから多くの情報が書き込まれ、情報拡散の早さにより、日々拡散されていきました。

一度書き込まれた情報は、人権侵害を含む情報であっても消すことは難しく残り続けます。

あらためて、SNS上での誹謗中傷は、深刻な社会問題であると実感したと同時に、今回は身近な広島県内の事案であったため、とても複雑な思いがしています。

🐟 芦田川のおさかな教室！！

見る見る館で環境学習

芦田川にはどんなさかなが

住んでいるか知っていますか？

7月19日、芦田川見る見る館で「夏休み子ども教室」を開催しました。

芦田川に棲む魚の研究をされている古本哲史さんから在来種や外来種の種別、それぞれの魚の特徴について説明を聞きました。芦田川の川筋は、江戸時代に中津原から変化したことについても教えていただきました。

試験薬を使った水質検査では、芦田川の水は、きれいな水へ改善しつつあるということがわかりました。最後に1階の展示室に行き、芦田川水系に生息している魚を実際に見学しました。

身近でも普段見ることがない魚を水槽越しに見ることができ、こどもだけでなく参加したおとなまでも興味深く見入っていました。



東部人権問研修会

「福山空襲八〇年」 後世に伝えたい記憶

● 内容

- ・ 上映「体験者の証言」
東部にお住いの体験者
- ・ 展示「東部の戦争遺跡」

● 日時 9月6日(土)

展示 13:00～

上映 14:00～15:00

● 会場 東部市民センター

● 主/問：東部地域振興課

☎ 084-940-2574

桜のささやき

九月一日は「防災の日」です。一九二三年に発生した関東大震災にちなんで制定されました。巨大地震のリスクが高まり、気候変動の影響による豪雨災害のニュースを見聞きするたびに、いつ、どこで災害に見舞われるかわからないため、日頃の備えが大切だと考えるようになりました。

災害発生の際、すぐに避難できるよう非常持ち出し袋の用意や点検をしていますか？
使用期限のあるものは交換する、高齢者や乳幼児たちと一緒に避難する際は、常備薬やミルク、おむつなど、それぞれの状況に合うものを日頃から備えておくとう安心ですね。

また、自宅や職場のある地域のハザードマップ、避難場所、安全な経路についての確認も重要です。地域の防災行事などへ参加し、新しい情報を得ることも日頃から備える方法の一つです。

今年は、阪神・淡路大震災から三〇年という節目の年にあたります。

過去の災害の教訓を忘れず、常に「もしも」に備えることが、被害を最小限に抑え、私たちの命を守ることに繋がると 생각합니다。

